

(株)福山コンサルタント

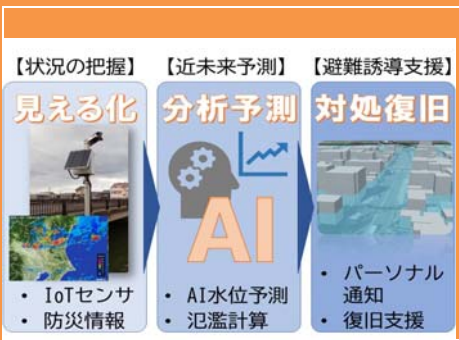
### 橋梁下部工の洗掘を遠隔モニタリング

河川内にある橋梁の下部工基礎の洗掘状況を遠隔地から監視でき、洪水時でも河川内に立ち入る必要はありません。また、予め管理値を設定することで橋梁上の通行可否を判断し、異常時にはメールで通知します。本システムは、基礎周辺の洗掘進展に伴う下部工の振動数の変化量に着目した技術を活用しているため、洪水時における河川の流速や濁度等の影響を受けず、昼夜も問わずに計測することが可能です。【実績】鉄道橋下部工の洗掘評価について20年以上の実績を保有し、内閣府の戦略的創造プログラムでの実証・道路橋での適用実績もあります。※国土交通省 点検支援技術性能カタログ掲載 (BR030016-V0020)

担当：インフラマネジメント事業部 宮村正樹、土田智、徳永皓平

TEL：03-5296-9406

URL：https://www.fukuyamaconsul.co.jp/



(株)福山コンサルタント

### 逃げ遅れゼロを目指す「高度広域防災情報サービス」

激甚化する自然災害発生（主に風水害を対象）に備え、市民の逃げ遅れゼロを目指す『高度広域防災情報サービス』は多数の市民への被災影響が著しく広域連携が必要な近隣市町村（広域連携）を対象地域とした情報サービスプラットフォームです。

異分野間の防災関連情報や河川状況等把握のためのIoTセンサ等による『見える化』とAI水位予測や氾濫シミュレーションによる『分析予測』、情報パーソナル通知と避難誘導による『対処復旧』を広域連携（自治体相互）で市民の『逃げ遅れゼロ』の実現を目指すサービスです。

担当：インフラマネジメント事業部 黒木幹

TEL：03-5296-9407

URL：https://www.fukuyamaconsul.co.jp/



(株)福山コンサルタント

### 行動データを中心としたデータの可視化、KPI設計、予測をサポート

都市交通に関する様々な人流ビッグデータ（行動データ）、統計データ、地理空間情報等を組み合わせ、可視化やシミュレーションによって都市政策やモビリティ施策の意思決定をサポートします。

全国どこでも常にデータ取得がなされている人流ビッグデータを活用することで、最新の情報取得が容易になり、コロナ禍における人の行動変容を踏まえた検討や地域毎の行動特性の比較などが可能になりました。自治体におけるEBPM推進のためのシティダッシュボード、デマンド交通など新しいモビリティを導入する際のデータマネジメントツールなど、関係者との合意形成を円滑に進めるための検討ニーズに応じたツールを構築します。

担当：交通・環境マネジメント事業部 中谷俊文

TEL：03-5296-9404

URL：https://www.fukuyamaconsul.co.jp/